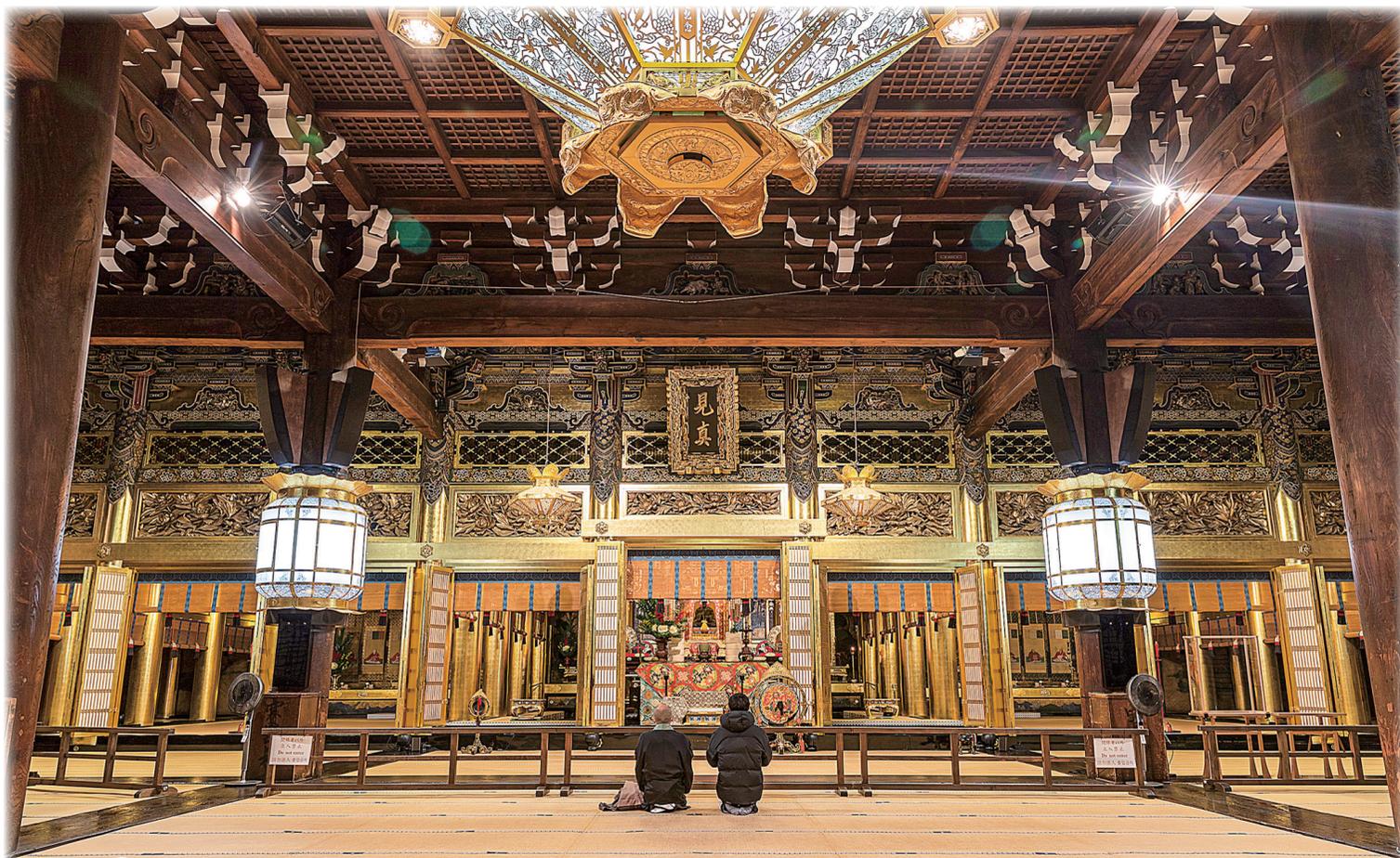


特集 今年こそ始めてみませんか



今年こそ 始めてみませんか

新たな年の始まりです。「お寺のこと始めてみませんか」。仏さまに手を合わせることを通し、今まで歩んできた人生とは違う世界が見えてくるかも知れません。本願寺にお参りしたい、お寺で仲間を作りたい、仏さまの教えを学びたい…、そんな初めの一歩を後押しします。さあ、心の扉をあけて、「ご縁」を慶ぶ人生をともに歩みましょう。

始めてみませんか



私たちが本願寺中興の祖と敬う第8代蓮如上人(1415~1499)の法語などを収めた『蓮如上人御一代記聞書』には、「一日のたしなみには朝つとめにかかさじとたしなむべし。一月のたしなみにほちかきとごう御開山様(親鸞)の御座候ふところへまのるべしとたしなめ、一年のたしなみにほ御本寺(※御本山)へまのるべしとたしなむべし」というお言葉(註釈版聖典1247頁)というお言葉

まずは今年こそ京都の本願寺にお参りしてみませんか。本願寺は、浄土真宗のご本尊・阿彌陀如来像が内陣にお立ちの阿彌陀堂と、宗祖・親鸞聖人(御真影)を安置する御影堂の両堂を中心とした、浄土真宗本願寺派の本山です。聖人を慕い、教に導かれてきた私たち門徒(同門の徒衆、同じ教えに生きる同朋)として、呼び慣わしてきた真宗の宗徒の呼称は、本願寺を「心のふるさと」と親しみ仰いできました。

本願寺に参ってみよう

「手を合わせる毎日」が「お寺のこと」の第一歩



が伝えられています。

毎日、ご家庭のお仏壇に手を合わせ、月に一度は近くのお寺に参拝して奉仕し、年に一度は本願寺へお参りするのを「たしなみ」、心がけとしていただきたいとお心です。

「お寺のこと」の第一歩は、毎日の生活で手を合わせていくことです。そのためにもご家庭に仏さま(ご本尊)をお迎えしましょう(ご本尊は本願寺でお求めください)。

また、近くや、ご縁のあるお寺にお参りされ、法話を聞いて頂く機会を設けられると、今までの自分の価値観とは違った世界が広がっていくことでしょう。(2・3面ごとうへ)

参拝メモ

住所：京都市下京区堀川通花屋町下ル
電話：075(371)5181
開門：5時半～17時(通年)
法要・行事等の詳細はHP(「お西さん」で検索)

写真/元旦の本願寺

本願寺新報

hongwanji journal

1月1日(水曜日)

毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社

京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺) 千600-8501 本願寺出版社内
電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

新年特集号(全14ページ)

5面 ご門主年頭の辞
新春の大谷家

6・7面 大阪・関西万博の年に訪ねる
脈々と受け継がれる他力の心

8面 みんなの法話

9面 能登半島地震から1年

11面 季節の養生と薬膳

13面 読者のひろば

14面 言葉さがしパズル

赤光 白光

元日の朝のことを「三朝」とも言う。年の初め、月の初め、一日の初めと、朝が三つ重なるからだ。朝といえば、お仏壇の前に座ってお念仏・合掌・礼拝の三つから始まるのが「浄土真宗の朝」といえる。そしてお正月の朝となると、郵便受けに届いた年賀状も楽しみの一つ。今年は「ヘビ」をモチーフにした年賀状がさぞ多いことだろう。▼ヘビといえは、苦手な人が多いと思う。『なぜ、人間は蛇が嫌いか』(正高信男著)によると、実験室で生まれ育ったサルはヘビを怖がらないが、ヘビを怖がっている野生のサルを遠くからほんのちょっと見せただけで、百発百中、ヘビへの恐怖を獲得するという。ヘビと遭遇した経験が皆無のサルが全然ヘビを怖がらないことから、人間も学習によってヘビを嫌いになるのではないかと推測している。▼このように、人間以外の動物がみせる共通の思い、共感の大半は、恐れ、怒り、威嚇などに限定されるようだ。しかし、人間は他人の喜びやうれしさ、悲しみまでも共有する共感力をもっている。それでは仏さまへの共感力はどうだろうか。▼浄土真宗は「如来の大悲回向の利益なり」(註釈版聖典312頁)と親鸞聖人。すべて仏さまからいただく利益だと示されている。つまり、お仏壇の前に座って仏さまに合掌・礼拝する私の行為の中にも、聖人は阿彌陀さまのはたらきを仰がれているのだ。今年も阿彌陀さまのはたらきの中で、阿彌陀さまとご一緒のスタートを奏ぐ。

福岡支局 千812-0002 福岡市博多区空港前3-9-16 善教寺内
電話 092(621)5163/FAX092(621)9400
購読料 1部120円(年間4,080円) 定期休刊 7月10日、12月10日
浄土真宗本願寺派 代表電話
宗務所 075(371)5181 / 大谷本願 075(531)4171

宗派公式Webサイト <https://www.hongwanji.or.jp>
本願寺ホームページ <https://www.hongwanji.kyoto>

謹賀新年

令和七年 元旦

寺院災害保険
あんしん 収入補償保険
寺院活動行事保険
保育連盟加盟向け
災害保険

0120-37-0243

【代理店所在地】京都市下京区五条通西洞院西入平屋町420番地 RMビル3F 浄土真宗本願寺派提携代理店
<https://www.purani-hongwanjihahoken.com> 株式会社 プラニ

あんのん医療保険

浄土真宗本願寺派 傷害・医療保険

介護・がん
のリスクにも対応

新団体医療保険(医療保険基本特約)介護保険特約(介護一時金支払特約)

2025(令和7)年2月1日始期
保険期間 2025年2月1日(午後4時)から2026年2月1日(午後4時)まで
新規加入は79歳まで
継続加入は89歳まで

幅広い病気やケガによる入院と手術を補償1口あたり入院1日目から5,000円の補償プランからご用意しております

新規加入受付中!
医療+介護で安心への備え!

加入年齢	型	年払	型	月払
0~59歳	TO	13,230円	TOT	1,220円
0~59歳	AO	12,000円	AOT	1,100円
60~64歳		20,100円		1,850円
65~69歳	BO	28,390円	BOT	2,610円
70~74歳		40,860円		3,760円
75~79歳		55,590円		5,100円
80~84歳(継続のみ)		84,640円		7,770円
85~89歳(継続のみ)	BO	122,600円	BOT	11,250円

介護補償(特約)

左記、医療補償(基本プラン)に追加でご加入いただけます!

【保険料/介護一時金支払特約】

加入年齢	(一時金)100万円		(一時金)200万円		(一時金)300万円	
	型	年払	型	月払	型	月払
0~39歳		70円		10円		140円
40~44歳		170円		20円		340円
45~49歳		420円		40円		840円
50~54歳		840円		80円		1,670円
55~59歳		1,750円		170円		3,500円
60~64歳	U	3,500円	U1	330円	V	7,000円
65~69歳		6,000円		550円		11,990円
70~74歳		12,740円		1,170円		25,470円
75~79歳		26,720円		2,450円		53,440円
80~84歳(継続のみ)		53,770円		4,930円		107,540円
85~89歳(継続のみ)		100,380円		9,210円		200,760円

介護一時金支払特約

要介護2以上の認定、または保険会社所定の要介護状態が90日を超え継続した場合、一時金で100~300万円を補償します。